コンサートによせて

根深夏 2021.4.27

クラウディオ・モンテヴェルディ(1567–1643)はイタリア初期バロックを代表する大作曲家です。リサイタルでは彼の現存する3大オペラ「オルフェオ」「ウリッセの帰還」「ポッペアの戴冠」のオペラアリアを中心に演奏いたします。1600年頃を境に、多声音楽が主流だったルネサンス期から、ギリシャ悲劇を題材に登場人物が一人歌うモノディー形式、初期バロック期への移行、そして「オペラ」が発祥します。Recitar cantando(語るように歌う)の音楽手法と合わせて、モンテヴェルディ独自の劇的な和声が、神々と人々の複雑な感情をダイレクトに表現します。
1600年代にヨーロッパの人々に驚きと感動を与えたセンセーショナルな作品を、新鮮な形で札幌の皆様にお聞かせしたいと思います。

ソプラノ 根深 夏 Natsu Nebuka

北海道安平町出身。札幌大谷短期大学音楽科卒業、北海道教育大学大学院修士課程修了。2008年・2011年に声楽アンサンブル「テルプシコーレ」のメンバーとして古楽アンサンブル「アントネッロ」と共演。(2008年テルプシコーレ公演が札幌市民芸術祭大賞受賞)2011年から2013年にかけて安平町内公共施設にてコンサート26公演を企画・出演。

2013年三岸好太郎美術館ミニリサイタル、2019年「あなたの甘いため息が/G.カッチーニ作品コンサート(札幌豊平教会)」を主催・出演。同年「聖母マリアの夕べの祈り全曲演奏会(札幌北1条教会)」にソリストとして出演。2020年10月「古楽と南米リズムの出会い」を主催し、札幌市主催の「さっぽろアートライブ助成事業」として動画配信(Youtubeにて)されている。同11月「聖母マリアの夕べの祈り全曲演奏会(東京カテドラル聖マリア大聖堂)」、「二人のソプラノで歌うバロックの調べ〜いにしえの恋の嘆き(東京オペラシティ近江楽堂)」に出演。「地平線で見る夢」(ワートシンフォニー)、「ツキノホ」(福井岳郎)のCDにコーラスとして参加。

声楽を富田とき子、大友ひろ世、陣内麻友美の各氏に師事。古楽を濱田芳通に師事。

2021年
10月14日[木]

○開演19:00(開場18:30)
○会場/ザ・ルーテルホール
札幌市中央区大通西6丁目3−1南仲通り
日本ルーテル教団札幌ルーテルセンタービル

オペラ「オルフェオ」より(1607)
『愛するペルメッソの川から』/Musicaのアリア
Dal mio Permesso amato a voi ne vengo

オペラ「アリアンナ」より(1608)
『アリアンナの嘆き』
Lamento d'Arianna

オペラ「ウリッセの帰還」より(1640)
『哀れな王妃』/Penelopeのアリア
Di misera Regina

オペラ「ポッペアの戴冠」より(1642)
『蔑まれた皇后』/Ottaviaのアリア
Disprezzata Regina

…他

※演奏予定曲は変更する場合がございます。ご了承下さい。

【前売】2,500円【当日】3,000円
全席自由・税込

チケット取扱い
道新プレイガイド(大通西3) TEL.0570-00-3871/教文プレイガイド(北1西13)TEL.011-271-3355
市民交流プラザチケットセンター(中央区北1条西1丁目創成スクエア2階)

リコーダー・コルネット
濱田芳通
Yoshimichi Hamada

我が国初の私立音楽大学、東洋音楽大学(現東京音楽大学)の創立者を曾祖父に持ち、音楽一家の四代目として東京に生まれる。桐朋学園大学古楽器科卒業後、スイス政府給費留学生としてバーゼル・スコラ・カントールムに留学。国内外で活躍、特に海外ではコンチェルト・パラティーノ、アンサンブルPAN、アンサンブルラ・フェニーチェのコンサート及び録音に参加するなど、ヨーロッパ各地で活躍する。国内でのCD録音も多く、いずれも高い評価を受けている。国内では映画「利休」及びスタジオジブリ製作アニメ「耳をすませば」の音楽、大河ドラマ「信長」「秀吉」に出演するなど、知られざるバロック以前の音楽や楽器を広めるべく、幅広い活動を行っている。オペラ指揮者としての活躍も目覚ましく、2019年にはレオナルド・ダ・ヴィンチが関わったとされるオペラ「オルフェオ物語」を蘇演するなど、精力的な活動を行っている。2019年(第6回)JASRAC音楽文化賞受賞。著書「歌の心を究むべし」(アルテスパブリッシング)。古楽アンサンブル《アントネッロ》主宰。

チェンバロ
上羽剛史
Tsuyoshi Uwaha

桐朋学園大学、アムステルダム音楽院を経て、2018年にミラノ市立音楽院チェンバロ専攻を褒賞付最優等の成績を得て卒業。在学中は奨学生として音楽院の公式伴奏員をつとめた。

これまでにオルガンと室内楽をロレンツォ・ギエルミ、チェンバロとクラヴィコードを渡邊順生、メンノ・ファン・デルフト、マウリツィオ・クローチ、通奏低音をクリス・フェルヘルストの各氏に師事。ヨーロッパ各地でラ・ディヴィナ・アルモニア、イ・ポメリッジ・ムジカーリなどのアンサンブルと共演。

2019年夏に完全帰国し、日本での演奏活動を本格的に再開している。アンサンブル「il Merlo」結成メンバー。「アントネッロ」メンバー。音楽教室「Studio nel Bosco」主宰。

お問い合わせ TEL.090-6447-4819 natsunebu86@gmail.com